

# 「三菱史料館論集」目次（1-24号）

## 【創刊号】 2000年2月1日発行

### 創刊の辞

伊夫伎一雄…………… 1

### 論文

初期三菱における外国人について

鈴木良隆…………… 7

進出期三菱筑豊石炭礦業の動向

畠山秀樹…………… 39

昭和恐慌期の三菱鉱業——生産の合理化とコスト低下——

武田晴人…………… 95

三菱財閥本社の財務構造——1925～1944年度決算書の分析—

—

岡崎哲二…………… 161

### 史料紹介

『三菱社史 初代社長時代 一海運誌一』

武田晴人…………… 265

### 図絵

当研究所の外観・施設

## 【第2号】 2001年2月1日発行

### 論文

創業期の三菱造船所

武田晴人…………… 1

明治期三菱の有価証券投資—合資会社成立以後を中心として—

中村尚史…………… 69

岩崎家の資産形成と奥帳場—三菱合資会社設立前後を中心にして—

関口かをり…………… 135

初期三菱の人びと—廻漕業時代の三菱従業員像—

鈴木良隆…………… 207

### 史料紹介

北仏 Roubaix の史料館所蔵「フランス三菱会社」史料

原 輝史…………… 241

### 図絵

岩崎彌太郎の胸像、書、母宛書簡

## 【第3号】 2002年2月1日発行

### 論文

三菱銀行の支店展開と資金循環—1928～1942年

岡崎哲二…………… 1

海運保護政策と三菱

粕谷 誠…………… 31

初期三菱における組織と経営

関口かをり…………… 59

三菱の「使用人」明治 19～大正 6 年 鈴木良隆……………111

研究ノート

長崎造船所と莊田平五郎の改革 武田晴人……………155

史料紹介

『三菱社史 二代社長時代』 市川大祐……………207

口絵

岩崎彌之助の肖像、高輪邸、書簡

## **【第 4 号】 2003 年 2 月 1 日発行**

論文

1920 年代における三菱銀行の収益構造 岡崎哲二…………… 1

三菱社の土地投資

—新潟県中蒲原郡・西蒲原郡・南蒲原郡・北蒲原郡における土地買入と経営

森田貴子…………… 19

三菱高島炭坑・吉岡鉱山の月次事業成績報告における物量計算と貨幣会計

—1894 年～1906 年 山口不二夫…………… 73

創業期の三菱合資神戸支店 ～三菱商事の源流に関する一考察～

畠山秀樹……………117

三菱の海運経営と北海道航路の展開 ～船舶運用の検討を通じて～

市川大祐……………179

史料紹介

『三菱合資会社社史 三代社長時代史 未完略稿』 鈴木良隆……………231

口絵

岩崎久彌の肖像、旧岩崎家茅町本邸、書簡

## **【第 5 号】 2004 年 2 月 1 日発行**

論文

三菱の技術者 明治 19～40 年 鈴木良隆…………… 1

長崎造船所の原価計算生成史序説 豊島義一…………… 41

事業部制採用と独立採算制度 武田晴人…………… 99

昭和金融恐慌と三菱銀行一日次財務データから見た金融恐慌 岡崎哲二…………… 133

研究ノート

三菱高島炭坑における月次概算表—1881～1893 年 山口不二夫……………155

史料紹介

[高島炭坑長崎事務所「事務日誌」](#)

大石直樹……………173

[『岩崎東山先生傳記』](#)

曾我部 健………… 193

口絵

岩崎小彌太の肖像、岩崎小彌太別邸 陽和洞、書簡

## **【第6号】 2005年3月20日発行**

論文

[産業革命期の三菱合資会社銀行部](#)

武田晴人…………… 1

[初期三菱の高島炭坑経営](#)

大石直樹…………… 53

[三菱の技術者（続）明治41～大正6年](#)

鈴木良隆……………101

[戦前期三菱財閥の内部労働市場](#)

岡崎哲二……………133

研究ノート

[尾去澤・大葛・細地鉱山における鉱業会社の会計——1880～1886年—](#)

山口不二夫……………165

史料紹介

[『美福院手記纂要』](#)

曾我部 健・山田尚子・坪根明子……………201

口絵

岩崎彌太郎の生家、星神社、美和の信条七ヶ条

## **【第7号】 2006年3月20日発行**

論文

[三菱合資会社の有価証券ポートフォリオ管理と投資収益率](#)

岡崎哲二…………… 1

[産業革命期における三菱合資銀行部本店の営業実態](#)

—『三菱合資会社銀行部総勘定元帳』の検討—

武田晴人…………… 19

[長崎造船所における新船建造事業の確立](#)

大石直樹…………… 87

[三菱合資開業後の高島炭坑](#)

畠山秀樹……………151

研究ノート

[三菱の鉄鋼業への進出—三菱製鉄株式会社兼二浦製鉄所を中心に](#)

金 承美……………239

史料紹介

[『岩崎彌太郎書簡』](#)

山田尚子・坪根明子・曾我部 健……………273

口絵

岩崎彌之助の米国留学、岩崎彌太郎書簡

## **【第8号】 2007年3月20日発行**

### **論文**

<u>三菱の銀行員 明治18～大正8年</u>	鈴木良隆…………… 1
<u>1910年代における三菱合資会社銀行部</u>	
—『三菱合資会社銀行部総勘定元帳』の検討（2）—	武田晴人…………… 31
「事業部制」導入前の三菱合資会社における資金管理	日向祥子…………… 113
<u>戦時期における三菱財閥本社の有価証券</u>	
ポートフォリオ管理と投資収益率—1935～44年度	岡崎哲二…………… 169
旭硝子の合併戦略—戦時期の分析—	加藤健太…………… 189

### **研究ノート**

<u>三菱商会 1873年の廻漕会計表と運賃勘定</u>	山口不二夫…………… 239
<u>高島炭坑のデータに関する若干の覚書</u>	畠山秀樹…………… 265
<u>三菱製鉄株式会社の経営 一兼二浦製鉄所を中心に—</u>	金 承美…………… 287

### **史料紹介**

<u>三菱の『年報』と『月報』</u>	坪根明子・針山和佳菜・曾我部健…………… 323
---------------------	--------------------------

### **図絵**

端島、年報と月報
----------

## **【第9号】 2008年3月20日発行**

### **論文**

<u>本社の人びとと本社機能</u>	
—明治41年～大正8年の三菱合資会社—	鈴木良隆…………… 1
<u>三菱と共同運輸会社の競争過程</u>	
—日本郵船会社の設立をめぐって—	大石直樹…………… 31
<u>1900年以前における三菱合資会社の九州地域管理</u>	日向祥子…………… 85
<u>三菱合資会社設立後の鰐田炭坑</u>	畠山秀樹…………… 191
<u>1910年代における三菱銀行部本支店の貸出業務</u>	武田晴人…………… 273
<u>第二次世界大戦期における三菱重工業の航空機生産と部品供給</u>	
戦時期三菱財閥と査業委員会—企業買収とその審議—	岡崎哲二…………… 321
	加藤健太…………… 349

### **史料紹介**

<u>『三菱 1874年の各船舶の收支勘定書』</u>	山口不二夫…………… 403
<u>『例規大全』—明治19年～大正10年の規則・内規集—</u>	曾我部 健…………… 427
<u>『綱本』と『社誌綱本附録 社業統計輯覽』</u>	坪根明子・針山和佳菜…………… 451

口絵

三菱合資会社本社・銀行部・例規大全・綱本

**【第10号】 2009年3月20日発行**

論文

<u>三菱財閥史研究の10年</u>	武田晴人…………… 1
<u>三菱における東京の土地投資と不動産経営：1870～1905年</u>	鷺崎俊太郎…………… 25
<u>明治期における三菱合資会社「壳炭取扱順序」の変遷とその実体的含意</u>	
	日向祥子…………… 71
<u>戦時期における三菱財閥本社の資本取引：内部資本市場と外部資本市場</u>	
	岡崎哲二…………… 115
<u>「三菱化成工業」の成立と解体—総力戦と戦後改革—</u>	加藤健太…………… 129

研究ノート

<u>三菱合資会社設立後の筑豊炭販売</u>	畠山秀樹…………… 159
<u>昭和初頭における三菱電機の経営実態</u>	藤田誠久…………… 197

史料紹介

<u>『大記録』</u>	坪根明子・針山和佳菜…………… 221
--------------	---------------------

口絵

三菱社『社費勘定証書』・『大記録』

**【第11号】 2010年3月20日発行**

論文

<u>戦前期の三菱財閥における人的資本形成 職員の昇進・昇給データの分析</u>	岡崎哲二…………… 1
<u>郵便汽船三菱会社と共同運輸会社の「競争」実態について</u>	関口かをり・武田晴人…………… 13
<u>明治後期三菱合資会社における阪神支店の機能実態</u>	日向祥子…………… 49
<u>大正製糖の経営破綻と利害関係者の選択</u>	
<u>—三菱商事と社債権者—</u>	加藤健太…………… 81
<u>三菱における航空機事業と三菱重工業の設立</u>	大石直樹…………… 103
<u>1930年代の三菱財閥における経営組織</u>	
<u>—理事会・社長室会の検討を中心に—</u>	石井里枝…………… 127
<u>加藤高明と岩崎家—駐英公使時代を中心にして—</u>	奈良岡聰智…………… 183

研究ノート

## 三菱商事在オーストラリア支店の活動について

### —羊毛取引を中心について—

市川大祐……………215

#### 史料紹介

##### 三菱の『社報』

重松真一・針山和佳菜…………239

#### 口絵

「家屋新築落成届」・『社報』

## **【第 12 号】 2011 年 3 月 20 日発行**

#### 論文

##### 寡占形成期における三菱電機の経営実態

藤田誠久…………… 1

##### 産業革命期の尾去沢鉱山

武田晴人…………… 23

##### 三菱合資会社漢口店舗の事業展開

畠山秀樹…………… 61

##### 戦間期三菱商事の機械取引—数量的推移からの接近—

加藤健太……………105

##### 両大戦間期北海道における炭鉱労働者の雇用状況

##### —三菱鉱業美唄・大夕張両礦業所の事例を中心に—

北澤 満……………127

##### 三菱財閥における株式公開と株主総会運営

##### —三菱重工業の事例を中心として—

石井里枝……………157

##### 太平洋戦争期における三菱銀行の支店展開と資金循環

岡崎哲二……………183

#### 研究ノート

##### 戦間期三菱商事の取引制度

大石直樹……………205

#### 史料紹介

##### 三菱俱楽部・三菱養和会の会報

##### —『部報』,『菱華』,『養和会誌』—

重松真一・針山和佳菜…………221

#### 口絵

「外国人雇入免状」ほか

## **【第 13 号】 2012 年 3 月 20 日発行**

#### 論文

##### 産業革命期の荒川鉱山

武田晴人…………… 1

##### 三菱合資会社における「自保険」

神谷久覚…………… 39

##### 経営者、社外取締役と大株主は本当は何をしていたか?

##### —東京海上・大正海上の企業統治と三菱・三井—

岡崎哲二…………… 67

##### 三菱鉱業の技術系職員・現場係員の人的資源形成

市原 博…………… 85

##### 三菱電機と三菱商事—財閥内取引のケース・スタディー

加藤健太……………111

## 戦時期における三菱電機の経営実態

藤田誠久……………131

### 研究ノート

#### 史料「取引勘定書類」について

##### —既発表の拙稿にかかる問題提起とともに—

日向祥子……………159

### 史料紹介

#### 「復命書」一大正期三菱合資会社の監査報告書

重松真一・針山和佳菜……………193

### 口絵

岩崎彌太郎像、「大熊氏広書簡」ほか

## **【第 14 号】 2013 年 3 月 20 日発行**

### 論文

#### 三菱商事の成長と店舗間取引ネットワーク：1922～28年度

岡崎哲二…………… 1

#### 産業革命期の横峰鉱山

武田晴人…………… 21

#### 三菱内燃機の成立と展開

##### —内燃機製造の設立をめぐる経緯を中心に—

藤田誠久…………… 55

#### 戦前期三菱商事の組織機構

大石直樹…………… 77

#### 1920年代における東京海上火災保険の保険経営

神谷久覚…………… 91

#### 日魯漁業向け融資をめぐる交渉—利害関係者間の対立と妥協—

加藤健太……………115

### 史料紹介

#### 連合軍総司令部に対する株式会社三菱本社報告書

##### —『AG319.1 (22 Oct. 45) ESS IE に対する報告書控』—

坪根明子……………139

### 口絵

「三菱会社規則」ほか

## **【第 15 号】 2014 年 3 月 20 日発行**

### 論文

#### 三菱における航空機事業への専業と経営実態

藤田誠久…………… 1

##### —三菱航空機株式会社時代を中心には—

武田晴人…………… 25

#### 産業革命期の面谷鉱山

神谷久覚…………… 49

#### 東京海上火災保険の資産運用 —1900～1929年—

#### 三菱商事の鮭鱈缶詰取引とロンドン支店

加藤健太…………… 79

##### —企業間関係と“ハブ拠点”の機能—

#### 第一次世界大戦後慢性不況期日本企業の経営戦略・経営行動：

<u>旭硝子株式会社を事例に 両大戦間期における三菱の石炭販売 —「社炭元扱權返還」をめぐって—</u>	児玉州平……………101
<u>三菱商事における店舗ネットワークの構造と機能： 1928～36年度</u>	北澤 満……………129
<u>研究ノート</u>	岡崎哲二……………155
<u>資料課評議員会の活動と三菱財閥の組織</u>	石井里枝……………173
<u>史料紹介</u>	坪根明子……………189
<u>『内規大全』</u>	
<u>口絵</u>	
「長崎造船局小菅全図」ほか	

## 【第16号】 2015年3月20日発行

<u>論文</u>	
<u>産業革命期の吉岡鉱山</u>	武田晴人…………… 1
<u>郵便汽船三菱会社の北海道進出と北海道市場</u>	中西 聰…………… 27
<u>三菱合資会社石炭販売代理店に関する一考察</u>	
<u>—愛知県半田・東海石炭商会を事例として—</u>	北澤 満…………… 53
<u>戦前期の三菱商事と三井物産：売上高成長の比較分析</u>	岡崎哲二…………… 77
<u>戦前期三菱商事の人事制度と海外支店のマネジメント</u>	大石直樹……………101
<u>戦時期における三菱の航空機事業</u>	
<u>—1935年から1940年を中心として—</u>	藤田誠久……………127
<u>1930年代ながは華北における企業買収</u>	
<u>—旭硝子株式会社を事例として—</u>	児玉州平……………143
<u>研究ノート</u>	
<u>明治期東京の不動産賃貸経営における三菱の役割と意義</u>	
<u>—三井との比較において—</u>	鷺崎俊太郎……………163
<u>郵便汽船三菱会社の高級船員と三菱商船学校</u>	太田仙一……………173
<u>両大戦間期の三菱における経済資料の蒐集と調査</u>	
<u>—資料課における蒐集資料の検討を通じて—</u>	石井里枝……………191
<u>史料紹介</u>	
<u>新収『岩崎彌太郎書簡』</u>	伊藤由美子……………203
<u>口絵</u>	
旧岩崎家末広別邸ほか	

## **【第17号】 2016年3月20日発行**

### **論文**

<u>三菱財閥における付加価値の分配と人的資本の役割</u>	岡崎哲二…………… 1
<u>郵便汽船三菱会社の組織形成</u>	
<u>—「調役」機能とその要員に着目して—</u>	太田仙一…………… 11
<u>戦前期三菱銀行の資金循環</u>	粕谷 誠…………… 35

### **研究ノート**

<u>創業時代から第一次発展期における麒麟麦酒株式会社の経営展開</u>	
	石井里枝…………… 51
<u>明治後期における三菱合資会社の不動産事業</u>	鷺崎俊太郎…………… 81

### 戦前期三菱商事における組織改革

<u>—未完の改革構想とその論理—</u>	大石直樹…………… 99
-----------------------	--------------

### **史料紹介**

<u>1884～1899年「三菱造船所往来翰」</u>	小野寺香月…………… 123
<u>明治期三菱の官省関係文書</u>	
<u>—『官省府県御達並願伺届控 明治27年』を事例として—</u>	
	坪根明子…………… 147

### **口絵**

「故廣曜院殿御遺物 洋酒空瓶壱個」ほか

## **【第18号】 2017年3月20日発行**

### **講演録**

<u>三菱史料館開館20周年記念講演会 特別講演</u>	
<u>三菱史研究の20年</u>	
<u>——アーカイブが拓いた地平——</u>	武田晴人…………… 1

### **論文**

<u>郵便汽船三菱会社の支社機能とその要員</u>	太田仙一…………… 33
<u>明治前期三菱における経営幹部の育成と意思決定</u>	
<u>—山脇正勝を例に—</u>	小野寺香月…………… 53
<u>戦前期三菱商事の商品取引におけるリスクとリターン</u>	岡崎哲二…………… 79
<u>戦前期三菱銀行の職員養成と銀行合同</u>	粕谷 誠…………… 89
<u>三菱石油の設立交渉と意思決定プロセス</u>	大石直樹…………… 109

### **史料紹介**

## 岩崎彌太郎「征西雑録」

伊藤由美子………133

### 口絵

岩崎彌太郎「征西雑録」・「往来手形」

## **【第19号】 2018年3月20日発行**

### 論文

<u>戦前期三菱銀行の外国為替業務</u>	粕谷 誠………… 1
<u>台湾出兵と三菱—受託官船運用体制の構築—</u>	水上たかね………… 15
<u>郵便汽船三菱会社における教育事業の展開</u>	
—三菱商業学校の運営を通して—	太田仙一………… 45
<u>三菱・商事部門で働いた人びと 1886(明治19)～1918(大正7)年</u>	
	鈴木良隆………… 69
<u>木内重四郎と岩崎家</u>	奈良岡聰智………… 95
<u>戦前期における三菱商事の組織と職員のキャリア形成</u>	
	大島久幸・岡崎哲二…………121
<u>戦前期における三菱商事の海運業務</u>	大島久幸…………137
<u>戦間期三菱神戸造船所における多角化と経営合理化</u>	小野寺香月…………155
<u>戦前期三菱石油における為替差損補填問題と増資交渉</u>	
—合弁事業の“principle of equality”をめぐって—	

大石直樹…………187

### 史料紹介

<u>1920年代の三菱倉庫の「報告附表」</u>	渡辺 靖…………205
---------------------------	-------------

### 口絵

三菱倉庫江戸橋倉庫・三菱倉庫「報告附表」

## **【第20号】 2019年3月20日発行**

### 論文

<u>戦前期三菱商事の収益構造、1922-1928年度</u>	岡崎哲二………… 1
<u>日本における経理組織の発展</u>	
—三菱グループ企業を中心として—	粕谷 誠………… 13
<u>「郵便汽船」三菱会社の誕生</u>	水上たかね………… 29
<u>大正期三菱合資会社による工場用地の買収とその帰結</u>	
—福岡県旧遠賀郡黒崎・折尾地区を事例として—	出口雄大………… 57

## 三菱財閥による多角化戦略の再検討

### —三菱製鉄兼二浦製鉄所の事例分析—

井上雄介…………… 79

### 戦前期三菱商事の外国為替業務

大島久幸……………105

### 三菱財閥本社の統轄機能

### —「統制会社」としての本社の役割—

大石直樹……………119

### 研究ノート

## 初期三菱における為替事業の創設と運営

太田仙一……………147

### 口絵

岩崎彌太郎書簡（岩崎彌之助宛、明治6年4月19日付）

## **【第21号】 2020年3月20日発行**

### 論文

### 戦間期における三菱信託の有価証券投資

粕谷 誠…………… 1

### 郵便汽船三菱会社の外国人雇用

### —東京府史料からみた一側面—

太田仙一…………… 17

### 「一丁倫敦」の経営史

### —三菱の丸の内地区における初期不動産経営の実態

鈴木智行…………… 29

### 1920～30年代における三菱銀行の有価証券投資

### —社債投資を中心として—

棚井 仁…………… 69

### 三菱における航空機技術導入と三菱商事

大島久幸・Alexandre Roy……………91

### 財閥持株会社の株式ポートフォリオと投資收益率：

### 三菱合資会社と三井合名会社の比較分析

岡崎哲二……………105

### 総目次

### 『三菱史料館論集』総目次

創刊号～第20号(2000年～2019年)……………119

### 口絵

岩崎彌之助肖像(原撫松)・原撫松より岩崎久彌宛書簡

## **【第22号】 2021年3月20日発行**

### 論文

### 三菱商事における学歴と昇進

大島久幸・中林真幸…………… 1

<u>郵便汽船三菱会社の清国人雇用</u>	
<u>—籍牌制度に着目して—</u>	太田仙一…………… 19
<u>川崎銀行と第百銀行の発展と経営危機への対応</u>	
<u>—三菱銀行への合併前史—</u>	粕谷 誠…………… 31
<u>岩崎彌之助・小彌太家の家計</u>	武田晴人…………… 45
<u>韓国統監府時代の木内重四郎</u>	
<u>—岩崎久彌との関係を中心にして—</u>	奈良岡聰智…………… 63
<u>丸ビル前夜の丸の内</u>	
<u>—大正期三菱の丸の内地区における不動産経営—</u>	鈴木智行…………… 97
<u>1920年代における三菱銀行の本支店間資金移動</u>	棚井 仁…………… 133
<u>ダンピング下旭硝子株式会社ソーダ事業の販売戦略</u>	兒玉州平…………… 169
<u>日中戦争期における財閥持株会社の株式ポートフォリオと投資収益率：</u>	
<u>三菱社と三井合名会社の比較分析</u>	岡崎哲二…………… 197
<u>三菱商事における組織の再設計</u>	
<u>—商品本部制の継承と進化—</u>	大石直樹…………… 213

## 【第23号】 2022年3月20日発行

### 論文

<u>1930年代日本の石炭鉱業における企業内資源再配分と労働生産性上昇：</u>	
<u>三菱鉱業、三井鉱山、北海道炭礦汽船の比較分析</u>	岡崎哲二…………… 1
<u>合名会社金原銀行の設立と展開</u>	
<u>—三菱銀行合併前史の研究—</u>	棚井 仁…………… 15
<u>丸の内の払下と建築制限</u>	
<u>—三菱の丸の内地区における不動産経営の前提—</u>	鈴木智行…………… 67
<u>明治後期における三菱の内幸町地所購入とその貸地利用：</u>	
<u>弁護士増島六一郎による貸事務所経営を中心に</u>	鷺崎俊太郎…………… 97
<u>旭硝子株式会社のフルコール式自動平板引上法導入の経緯</u>	
<u>—第一次世界大戦中・戦後の板ガラスをめぐるアジア市場の変化とヨーロッパにおける板ガラス成型技術の進歩を踏まえて—</u>	兒玉州平…………… 129
<u>戦時体制下における三菱信託の経営</u>	
<u>—有力信託会社との比較を中心に—</u>	粕谷 誠…………… 161
<u>戦後三菱商事・三井物産における戦前期人的資源の継承</u>	
	大島久幸・上原克仁…………… 179

**研究ノート**

郵便汽船三菱会社における荷物「取次」制度の形成

—東京府を事例として—

太田仙一……………199

**【第 24 号】 2023 年 3 月 20 日発行**

**論文**

戦前における生命保険金融の発展と明治生命保険

—生命保険会社財務貸付の限界供給的性格に言及して— 粕谷誠…………… 1

下総種畜場の区画払下げと岩崎家 上西晴也…………… 15

明治・大正期三菱合資会社営業部における海外店舗人材形成

—三菱商事成立前史— 大島久幸・木山実…………… 73

職員層への女性の進出と「女の仕事」の形成 1918~41 年：

三菱で働いた 1,642 人に見る 鈴木良隆…………… 91

旭硝子株式会社における磨板ガラス製造技術の導入経緯

—なぜ HOR 製磨機を導入したのか— 児玉州平…………… 109

大正時代末・昭和期における三菱商事株式会社名古屋支店の肥料取引

—中部地方・伊勢湾地域における「後発」商社の販路開拓— 小杉亮介…………… 137

戦前期三菱商事と日清製粉の取引関係 大石直樹…………… 163

太平洋戦争期の計画造船と三菱重工業長崎造船所 岡崎哲二…………… 185

**研究ノート**

郵便汽船三菱会社における貨物取扱についての検討 太田仙一……………201

岩崎家深川別邸の西洋画購入について

—岩崎彌之助宛加藤高明書簡に基づく考察— 奈良岡聰智……………213